

平成22年7月期 第3四半期決算短信(非連結)

平成22年6月8日

上場取引所 JQ

上場会社名 サムコ 株式会社

コード番号 6387 URL <http://www.samco.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 辻 理

問合せ先責任者 (役職名) 管理部門統括部長

(氏名) 田井 彰

四半期報告書提出予定日 平成22年6月10日

TEL 075-621-7841

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年7月期第3四半期の業績(平成21年8月1日～平成22年4月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年7月期第3四半期	3,390	△1.9	463	△10.5	467	△3.4	277	△19.0
21年7月期第3四半期	3,455	—	517	—	483	—	342	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年7月期第3四半期	47.32	—
21年7月期第3四半期	58.41	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年7月期第3四半期	8,900	6,172	69.3	1,052.54
21年7月期	7,782	5,982	76.9	1,020.14

(参考) 自己資本 22年7月期第3四半期 6,172百万円 21年7月期 5,982百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年7月期	—	0.00	—	15.00	15.00
22年7月期	—	0.00	—		
22年7月期(予想)				15.00	15.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年7月期の業績予想(平成21年8月1日～平成22年7月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,220	4.5	450	1.4	440	10.7	265	△12.9	45.18

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年7月期第3四半期	5,869,068株	21年7月期	5,869,068株
② 期末自己株式数	22年7月期第3四半期	5,205株	21年7月期	4,474株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年7月期第3四半期	5,864,272株	21年7月期第3四半期	5,864,871株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記の予想の前提条件その他に関する事項については、4ページを参照してください。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、リーマンショック以降の最悪期を脱したものの、デフレの長期化の懸念も払拭されない先行き不透明な中で推移いたしました。

当社を取り巻く半導体等電子部品業界では、液晶テレビのバックライト用途でLED(Light Emitting Diode=発光ダイオード)の需要が急拡大し、特に台湾、中国、韓国などで設備投資が積極的に行われました。一方、国内ではLED関連以外の設備投資は模様眺めの傾向が強く、本格的な復活までには至りませんでした。研究開発用途向け装置の需要は国内外ともに堅調に推移いたしました。

このような状況の下、当社は海外では台湾を中心とするアジアのLEDの増産に対応した生産用途向け装置の受注獲得に努め、国内では補正予算関連プロジェクトを含む研究開発用途向け装置の受注に注力いたしました。2月、3月の受注高はやや減少いたしました。4月には月間受注高が5億円を回復し、第3四半期累計期間の受注高は4,151百万円(前年同期比93.4%増)と過去最高レベルとなりました。第3四半期末の受注残高は1,151百万円(前年同期比159.9%増)となりました。一方、第3四半期累計期間における品目別売上高では、エッチング装置の売上高はLED生産用途と研究開発用途向けが好調でしたが、国内の生産用途向けの売上が回復せず2,003百万円(前年同期比8.7%減)となりました。CVD装置の売上高はLEDの保護膜形成用途で需要が大きく伸び、過去最高の862百万円(前年同期比84.9%増)となりました。洗浄装置の売上高はLED及びその他用途ともに需要が減少し、172百万円(前年同期比54.9%減)となりました。第3四半期累計期間の輸出販売高は1,473百万円(前年同期比2.0%増)となり、輸出割合は43.4%と前年同期比1.6ポイント上昇いたしました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における業績は、売上高が3,390百万円(前年同期比1.9%減)となりました。営業利益は463百万円(前年同期比10.5%減)、経常利益は467百万円(前年同期比3.4%減)、純利益は277百万円(前年同期比19.0%減)となりました。

(品目別売上高)

品目	売上高(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)
CVD装置	862,458	25.4	84.9
エッチング装置	2,003,134	59.1	△8.7
洗浄装置	172,292	5.1	△54.9
その他装置	—	—	—
その他	353,040	10.4	△14.7
合計	3,390,925	100.0	△1.9

(用途別売上高)

用途	売上高(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)
オプトエレクトロニクス分野	2,000,133	59.0	11.2
電子部品分野	546,544	16.1	△2.8
シリコン分野	98,800	2.9	△57.6
実装・表面処理分野	35,880	1.1	△76.3
表示デバイス分野	151,243	4.5	107.4
その他分野	205,283	6.0	△8.2
部品・メンテナンス	353,040	10.4	△14.7
合計	3,390,925	100.0	△1.9

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 当第3四半期末の資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産の残高は、5,524百万円で前期末に比べ989百万円増加いたしました。現金及び預金が394百万円、売上債権が397百万円、たな卸資産が229百万円増加いたしました。

(固定資産)

当第3四半期会計期間末における固定資産の残高は、3,375百万円で前期末に比べ128百万円増加いたしました。主な増加要因は、土地の取得187百万円であります。

(流動負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債の残高は、2,082百万円で前期末に比べ745百万円増加いたしました。

た。買掛金が488百万円、未払法人税等が104百万円、前受金が94百万円増加いたしました。

(固定負債)

当第3四半期会計期間末における固定負債の残高は、645百万円で前期末に比べ182百万円増加いたしました。長期借入金が146百万円、退職給付引当金が18百万円増加したのが主な要因であります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は、6,172百万円で前期末に比べ189百万円増加いたしました。これは、利益剰余金が189百万円増加したことなどによります。自己資本比率は前期末比7.6%低下し69.3%となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、税引前四半期純利益が461百万円(前年同期比19.1%減)となり、仕入債務の増加488百万円がプラスに寄与した一方、売上債権の増加397百万円、たな卸資産の増加229百万円などにより、資金残高は前期末に比べ373百万円増加し、当第3四半期会計期間末には1,811百万円(前期末比26.0%増)となりました。当第3四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は475百万円(前年同期比12.4%減)となりました。これは主に税引前四半期純利益が461百万円、仕入債務の増加が488百万円であった一方、売上債権の増加が397百万円、たな卸資産の増加が229百万円であったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は199百万円(前年同期に使用した資金563百万円)となりました。その主な内容は定期預金の預入による支出2,517百万円、有形固定資産の取得による支出181百万円に対して、定期預金の払出による収入が2,507百万円であったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は95百万円(前年同期に得られた資金56百万円)となりました。これは主に長期借入れによる収入が200百万円であった一方、配当金の支払額が87百万円であったことによるものです。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成22年3月10日付の第2四半期決算短信で発表しました通期の業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

- ① 当第3四半期会計期間末のたな卸高の算出に関しては、実地たな卸を省略し、前事業年度末の実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。
また、たな卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。
- ② 繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前事業年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前事業年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。
- ③ 税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。
なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
該当事項はありません。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成22年4月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,529,509	3,134,868
受取手形	35,009	18,640
売掛金	1,370,573	989,875
製品	6,645	750
原材料及び貯蔵品	63,641	63,099
仕掛品	469,569	246,074
前払費用	12,083	5,998
繰延税金資産	16,109	16,109
未収消費税等	20,395	1,097
未収還付法人税等	—	54,172
その他	695	4,399
貸倒引当金	△139	△100
流動資産合計	5,524,092	4,534,985

(単位:千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成22年4月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年7月31日)
固定資産		
有形固定資産		
建物	844,487	844,487
減価償却累計額	△434,048	△409,716
建物(純額)	410,438	434,770
構築物	23,714	23,328
減価償却累計額	△18,391	△17,601
構築物(純額)	5,323	5,727
機械及び装置	373,575	373,259
減価償却累計額	△344,421	△324,079
機械及び装置(純額)	29,153	49,179
車両運搬具	39,055	39,794
減価償却累計額	△31,411	△31,657
車両運搬具(純額)	7,643	8,136
工具、器具及び備品	149,836	147,561
減価償却累計額	△133,472	△130,736
工具、器具及び備品(純額)	16,363	16,825
土地	2,530,836	2,343,424
リース資産	11,235	3,441
減価償却累計額	△1,539	△573
リース資産(純額)	9,695	2,868
建設仮勘定	—	12,650
有形固定資産合計	3,009,454	2,873,582
無形固定資産		
特許権	12,253	15,689
電話加入権	2,962	2,962
ソフトウェア	5,348	1,319
水道施設利用権	3,590	3,801
リース資産	4,680	—
無形固定資産合計	28,835	23,772
投資その他の資産		
投資有価証券	26,593	27,421
関係会社株式	20,080	20,080
出資金	5,000	5,000
従業員に対する長期貸付金	120	255
繰延税金資産	199,025	199,804
差入保証金	57,551	56,967
保険積立金	29,322	29,318
その他	—	11,400
投資その他の資産合計	337,693	350,246
固定資産合計	3,375,983	3,247,601
資産合計	8,900,075	7,782,587

(単位:千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成22年4月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年7月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	870,785	382,567
短期借入金	800,000	800,000
1年内返済予定の長期借入金	39,996	—
リース債務	3,153	—
未払金	51,920	62,999
未払法人税等	113,446	9,172
未払費用	28,997	26,169
前受金	95,025	117
預り金	13,639	18,337
賞与引当金	39,298	16,700
役員賞与引当金	7,800	4,200
製品保証引当金	16,300	16,600
設備関係未払金	1,900	—
流動負債合計	2,082,262	1,336,864
固定負債		
長期借入金	146,672	—
リース債務	11,223	2,868
長期未払金	561	143
退職給付引当金	194,345	175,767
役員退職慰労引当金	293,011	284,200
固定負債合計	645,812	462,979
負債合計	2,728,075	1,799,844
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,213,787	1,213,787
資本剰余金		
資本準備金	1,629,587	1,629,587
資本剰余金合計	1,629,587	1,629,587
利益剰余金		
利益準備金	59,500	59,500
その他利益剰余金		
別途積立金	2,607,000	2,457,000
繰越利益剰余金	666,210	626,681
利益剰余金合計	3,332,710	3,143,181
自己株式	△7,513	△6,102
株主資本合計	6,168,571	5,980,453
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,429	2,289
評価・換算差額等合計	3,429	2,289
純資産合計	6,172,000	5,982,743
負債純資産合計	8,900,075	7,782,587

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成20年8月1日 至平成21年4月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成21年8月1日 至平成22年4月30日)
売上高	3,455,573	3,390,925
売上原価	1,834,873	1,874,672
売上総利益	1,620,699	1,516,253
販売費及び一般管理費	1,103,191	1,053,217
営業利益	517,508	463,035
営業外収益		
受取利息	4,566	4,190
為替差益	—	4,296
雑収入	1,601	3,770
営業外収益合計	6,167	12,257
営業外費用		
支払利息	6,521	7,781
為替差損	32,918	—
雑損失	784	373
営業外費用合計	40,223	8,154
経常利益	483,452	467,138
特別利益		
受取和解金	87,240	—
特別利益合計	87,240	—
特別損失		
投資有価証券評価損	—	5,489
特別損失合計	—	5,489
税引前四半期純利益	570,692	461,649
法人税等	228,105	184,151
四半期純利益	342,586	277,497

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成20年8月1日 至 平成21年4月30日)	当第3四半期累計期間 (自 平成21年8月1日 至 平成22年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	570,692	461,649
減価償却費	74,088	55,449
投資有価証券評価損益(△は益)	—	5,489
受取利息及び受取配当金	△4,844	△4,293
支払利息	6,521	7,781
為替差損益(△は益)	32,809	△691
受取和解金	△87,240	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	24,405	22,598
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△20,600	3,600
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△3,900	△300
退職給付引当金の増減額(△は減少)	12,370	18,577
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1,963	8,811
売上債権の増減額(△は増加)	379,446	△397,027
たな卸資産の増減額(△は増加)	366,206	△229,930
仕入債務の増減額(△は減少)	△337,514	488,217
未払消費税等の増減額(△は減少)	15,546	—
未払費用の増減額(△は減少)	6,250	2,828
前受金の増減額(△は減少)	△89,799	94,907
預り金の増減額(△は減少)	△11,330	△4,697
その他	△2,822	△26,158
小計	932,250	506,810
利息及び配当金の受取額	4,844	4,293
利息の支払額	△6,795	△7,813
和解金の受取額	87,240	—
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△474,078	△27,472
営業活動によるキャッシュ・フロー	543,460	475,817
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,498,990	△2,517,549
定期預金の払戻による収入	1,988,951	2,507,049
有形固定資産の取得による支出	△17,342	△181,348
無形固定資産の取得による支出	△12,499	△4,615
投資有価証券の取得による支出	△2,722	△2,743
関係会社株式の取得による支出	△20,080	—
その他	△1,122	△457
投資活動によるキャッシュ・フロー	△563,807	△199,664
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	150,000	—
長期借入れによる収入	—	200,000
長期借入金の返済による支出	△4,500	△13,332
自己株式の取得による支出	△428	△1,410
配当金の支払額	△87,978	△87,968
その他	△430	△1,391
財務活動によるキャッシュ・フロー	56,663	95,896
現金及び現金同等物に係る換算差額	△29,169	1,179
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	7,147	373,229
現金及び現金同等物の期首残高	1,453,215	1,437,856
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,460,363	1,811,085

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. 生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

(単位：千円)

区分	前第3四半期累計期間 (自 平成20年8月1日 至 平成21年4月30日)		当第3四半期累計期間 (自 平成21年8月1日 至 平成22年4月30日)		前事業年度 (自 平成20年8月1日 至 平成21年7月31日)	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)
CVD装置	418,290	15.1	1,099,761	28.6	468,778	13.4
エッチング装置	1,628,244	58.7	2,100,724	54.6	2,159,967	61.9
洗浄装置	293,367	10.6	243,994	6.3	347,213	9.9
その他装置	—	—	9,926	0.3	—	—
その他	433,317	15.6	392,091	10.2	517,103	14.8
合計	2,773,220	100.0	3,846,499	100.0	3,493,062	100.0

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税は含まれておりません。

(2) 受注実績

(単位：千円)

区分	前第3四半期累計期間 (自 平成20年8月1日 至 平成21年4月30日)		当第3四半期累計期間 (自 平成21年8月1日 至 平成22年4月30日)		前事業年度 (自 平成20年8月1日 至 平成21年7月31日)	
	受注高	受注残	受注高	受注残	受注高	受注残
CVD装置	189,500	44,000	1,279,778	447,320	258,500	30,000
エッチング装置	1,394,495	356,690	2,249,814	562,270	1,706,583	315,590
洗浄装置	191,547	22,122	244,538	82,850	246,340	10,604
その他装置	—	—	—	—	—	—
その他	370,675	20,202	377,067	58,848	466,561	34,821
合計	2,146,218	443,014	4,151,198	1,151,288	2,677,985	391,015

(注) 金額は販売価格によっております。

(3) 販売実績

(単位：千円)

区分	前第3四半期累計期間 (自 平成20年8月1日 至 平成21年4月30日)		当第3四半期累計期間 (自 平成21年8月1日 至 平成22年4月30日)		前事業年度 (自 平成20年8月1日 至 平成21年7月31日)	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)
CVD装置	466,400	13.5	862,458	25.4	549,400	13.6
エッチング装置	2,193,315	63.5	2,003,134	59.1	2,546,503	63.0
洗浄装置	382,086	11.0	172,292	5.1	448,398	11.1
その他装置	—	—	—	—	—	—
その他	413,770	12.0	353,040	10.4	495,036	12.3
合計	3,455,573	100.0	3,390,925	100.0	4,039,338	100.0

(注) 1. 上記の金額には、消費税は含まれておりません。

2. 主な輸出地域、輸出販売高及び割合は次の通りであります。

(単位：千円)

区分	前第3四半期累計期間 (自 平成20年8月1日 至 平成21年4月30日)		当第3四半期累計期間 (自 平成21年8月1日 至 平成22年4月30日)		前事業年度 (自 平成20年8月1日 至 平成21年7月31日)	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)
アジア	1,191,655	82.5	1,394,288	94.6	1,589,522	85.6
北米	241,966	16.7	78,890	5.4	255,694	13.8
欧州	11,202	0.8	—	—	11,163	0.6
輸出販売高合計	1,444,824 (41.8%)	100.0	1,473,178 (43.4%)	100.0	1,856,381 (46.0%)	100.0

(注) () 内は総販売実績に対する輸出販売高の割合です。